

ぬのはし
布橋のミズバショウ
じせいち
自生地

種 別	小松市指定文化財 天然記念物
指定年月日	昭和44年11月1日
所 在 地	布橋町

ミズバショウはサトイモ科ミズバショウ属で、北海道および近畿以北の本州に分布する寒地性の多年生植物である。白い花のように見える部分は花ではなく、仏炎苞という葉が変化したものである。仏炎苞の中心の円柱状の部分は、多数の小さな花が集まった花序という部分である。葉は開花後に大きく成長し、1メートルほどに達する。

石川県では加賀地方の湿地を中心に分布するが、生息地が限られ、石川県のレッドデータブックでは準絶滅危惧に指定されている。

本件は布橋町の中心部から800メートル程西の、標高約50メートルの地点に位置している。湿地の周囲の樹木が伐採されているため比較的明るく、ミズバショウの生育に適した地である。

石川県において、ミズバショウの生息地は限られている。またミズバショウは主に標高の高い湿地に生育しており、本件のように標高50メートルといった低山地に自生しているのは非常に珍しい。

